主催:社会福祉法人聴力障害者情報文化センター

聴覚障害者の精神保健福祉を考える研修会2023

アウトリーチによる支援の意義と方法

Zoom開催 参加費:無料

1日目:講演会

2日目:実践発表とディスカッション

開催日時

^{令和5年} **8**月**19**日(土) 13時00分~16時00分

8月20日(日)
13時00分~16時00分

内容・対象

精神障害等をあわせ持つ聴覚障害者の支援等について、専門家や現場の実践者から学ぶ

(1) 講演会(定員 300名): 福祉・医療・教育関係者等、本テーマに関心のある方

(2) 実践発表とディスカッション(定員 80名): 意思疎通支援者、相談員、医療・教育関係者等、支援を行っている方

プログラム (情報保障:手話通訳 要約筆記)

8月19日(土)【講演会】Zoom

13:00-13:10	開 会	総合司会 聴力障害者情報文化センター
13:10-14:00	講演1「アウトリーチ支援の意義と効果」	倉知 延章氏(九州産業大学人間科学部 教授)
14:10-15:00	講演2「精神障害者アウトリーチ支援の極意」	須田 竜太氏 (一般社団法人 コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会 理事)
15:10-16:00	講演3「聴覚障害者アウトリーチ支援の極意」 〜歩き続けた意義と成果〜	森 せい子氏 (社会福祉法人 東京聴覚障害者福祉事業協会 東京手話通訳等派遣センター センター長)

8月20日(日)【実践発表とディスカッション】Zoom

13:00-13:05	開 会	総合司会 聴力障害者情報文化センター コーディネーター 赤畑 淳氏 (東京通信大学人間福祉学部 教授) 助言者 倉知 延章氏(九州産業大学人間科学部 教授) 片倉 和彦氏(双葉会診療所 院長)
13:05-13:25	発表1「制度の枠を超えた実践事例」(仮)	佐藤 喜宜氏(社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会ふれあいの里・どんぐり 施設長)
13:35-13:55	発表2「アウトリーチがもたらしたもの」 (仮)	出本 千登勢氏 (NPO法人 自立生活センターやお相談支援ゆに 相談員) 稲 淳子氏 (一般社団法人 日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会 理事)
14:05-14:25	発表3「アウトリーチの現場に立ち会って」	高井 洋氏(社会福祉法人 東京聴覚障害者福祉事業協会 東京手話通訳等派遣センター 地域支援部門長)
14:25-14:40	休 憩	
14:40-16:00	ディフカッション	

申込方法

当センターHPから申込み http://www.jyoubun-center.or.jp/

申し込み締め切り日:7月15日(土) ※ 先着順、定員に達し次第締め切ります。

QRコードからも お申込みいただけます



【問合せ先】(社福) 聴力障害者情報文化センター 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3

TEL: 03-6833-5004 FAX: 03-6833-5005 電話は火・水・木・土 9:00~17:00 金 9:00~19:00 Mail: mental-kensyu@jyoubun-center.or.jp